

# 令和3年7月7日から8日にかけての梅雨前線による大雨について（香川県）

令和3年7月9日17時30分現在  
高松地方気象台

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

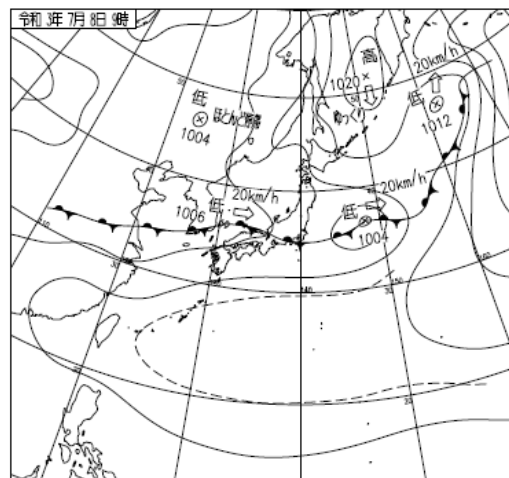
## 【概況】

朝鮮半島南部から本州を通して日本の東にのびる梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となった。このため、大気の状態が非常に不安定となり、大雨となった。多度津では8日09時10分までの3時間に102.0ミリを、8日10時40分までの6時間に135.5ミリを観測し、日最大3時間降水量と日最大6時間降水量の年間の極値を更新した。また、綾川町滝宮では8日09時20分までの3時間に85.0ミリを観測し、日最大3時間降水量の7月の極値を更新した。

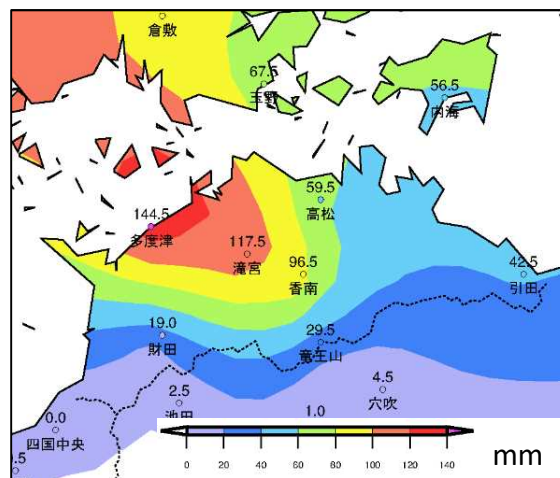
7月7日16時（降り始め）から7月8日24時までの降水量は多いところで、多度津で144.5ミリ（7月の月降水量の平年の約90%）、綾川町滝宮で117.5ミリ（7月の月降水量の平年の約70%）を観測した。

7月8日08時15分、香川県と高松地方気象台は、丸亀市、三豊市、多度津町に土砂災害警戒情報を共同発表した。

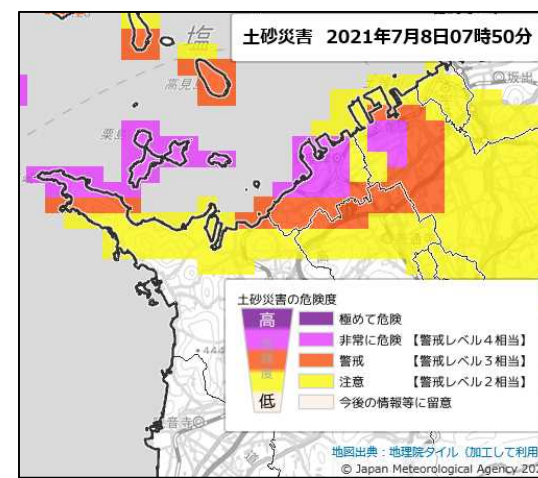
県内の主な被害状況は次のとおり。善通寺市の70歳代男性が用水路に転落し、頭部を負傷した。丸亀市の古子川では、50メートルにわたって護岸が崩壊したほか、綾川町の県道粉所西中徳線で崩土が発生した。【被害状況：8日16時現在、香川県調べ】



地上天気図 7月8日09時



雨量分布図 (期間：7月7日16時～7月8日24時)



キキクル (危険度分布) 7月8日07時50分



## 降水量時系列図 (7月7日00時～7月8日24時)

※横軸は時刻を示す。

※降水量棒グラフは1時間降水量（左軸）、折れ線グラフは積算降水量（右軸）を示す。